

**J-クレジット創出にて LED 設備導入・ボイラー導入でも
プロジェクト登録が完了。
太陽光発電設備の導入では、バイウィル初の J-クレジットが誕生**

小規模な脱炭素活動を、まとめて J-クレジットへ！
自社運営プロジェクトは 4 件に。複数の方法論をカバーし、
全国の中小企業とともにカーボンニュートラル実現を目指す

日本全国 47 都道府県のカーボンニュートラル実現を目指す株式会社バイウィル(本社:東京都中央区、代表取締役社長:下村 雄一郎、以下「当社」)は、第 61 回 J-クレジット制度認証委員会において、当社が運営管理する「家庭及び事業所における LED の導入による CO2 削減プロジェクト」「住宅・事業所等におけるボイラーの導入による CO2 削減事業」がプロジェクトとして登録されたことをお知らせします。

また、当社として初めて排出削減量の認証を受け、235 t-CO2 の J-クレジット(*1)が創出されました。これは、当社が運営管理する「家庭・事業所における太陽光発電設備の導入」プロジェクトによるものです。

**バイウィルが運営する、プログラム型
J-クレジット創出プロジェクトが2件登録・
初のJ-クレジット認証が完了**

プロジェクト登録	プロジェクト登録	J-クレジット認証
LED照明導入による 「きらきラボ」 	ボイラー導入による 「ぼいラボ」 	太陽光発電による 「そらいろラボ」から J-クレジット誕生！ 



*1: J-クレジットとは、省エネルギー・再生可能エネルギー設備の導入等による温室効果ガス排出削減量や、適切な森林管

理等による温室効果ガスの吸収量を日本政府が認証し、売買可能な状態にしたもの。

※参考)プロジェクトの『登録』とは、CO2 排出削減/吸収事業の計画について妥当性が認められ、正式に J-クレジットを創出するプロジェクトとして登録されることです。一方、クレジットの『認証』とは、登録したプロジェクト計画に基づき、排出削減量/吸収量を算定するための計測(「モニタリング」)を行い、その内容が認証を受けることを指します。認証を受けたものだけが、国から「クレジット」として発行されます。

【今回の登録・認証の概要】

今回、登録・認証されたのは、単独では J-クレジット化しづらい小規模な脱炭素活動を取りまとめることで J-クレジットを創出する、「プログラム型」と呼ばれる形式のプロジェクトです。これまで当社では、「家庭・事業所における太陽光発電設備の導入」(通称「そらいろラボ」)、「水稻栽培における中干し期間の延長」(通称「おこめラボ」)という 2 つのプログラム型プロジェクトを運営してきました。

このたび、「家庭及び事業所における LED の導入による CO2 削減プロジェクト」(通称「きらきラボ」)、「住宅・事業所等におけるボイラーの導入による CO2 削減事業」(通称「ぼいらボ」)が登録されました。4 つの方法論のプログラム型プロジェクトを運営することで、日本全国の中小企業や個人による小規模な脱炭素活動を取りこぼすことなく J-クレジットに換え、日本の脱炭素化の推進、ひいてはカーボンニュートラル実現に貢献します。

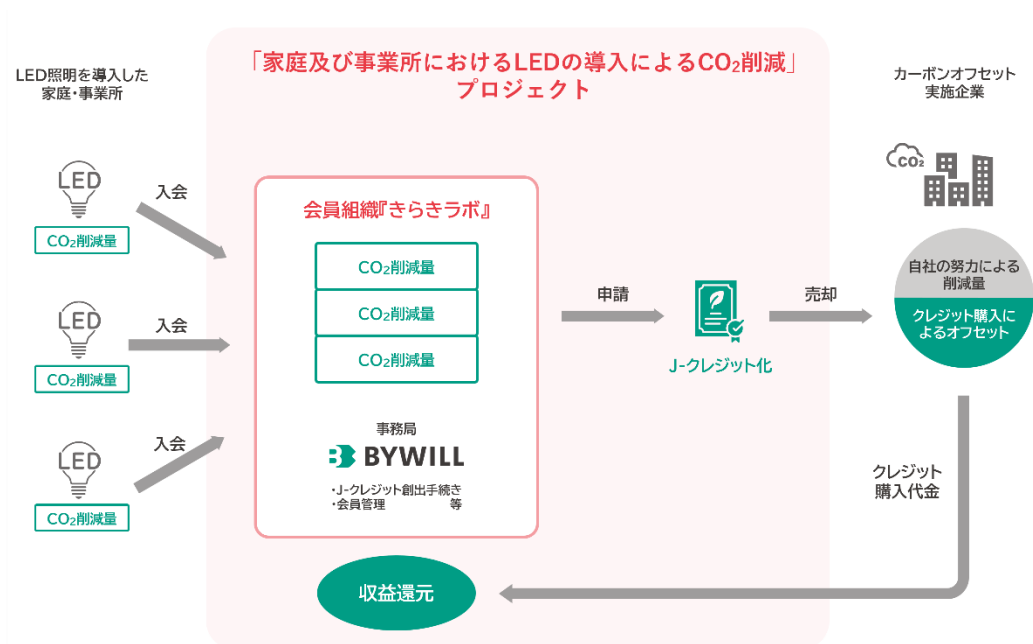
【バイウィルが J-クレジット創出に取り組む背景】

カーボンニュートラル実現に向けては、自身で削減しきれない排出量をカーボンクレジットで埋め合わせる「カーボンオフセット」がひとつの有効な手段です。ですが、J-クレジットなどカーボンクレジットの創出には費用や手間がかかるうえ、販売への不安も創出者の負担になります。

そこで当社は、創出手続きや申請費用、販売先の探索も代行することで、J-クレジットの創出と流通を支援しています。これにより、J-クレジットを軸に環境価値と経済価値を循環させることで資金を還元し、地域の事業者や個人のさらなる脱炭素への取り組みを支援するサイクルを目指しています。

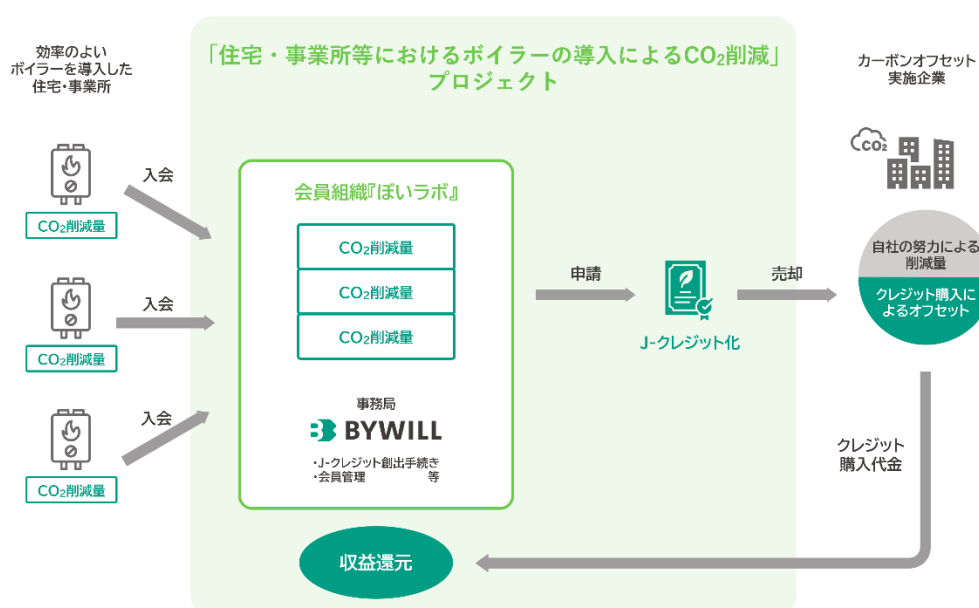
【登録プロジェクト(1) 家庭及び事業所における LED の導入による CO2 削減プロジェクト】

家庭や事業所へ LED 照明設備を導入することにより、蛍光灯に比べて CO2 排出量が削減されます。その複数の削減量を当社が取りまとめ、手続きを代行して J-クレジットに換えるプロジェクトです。



適用方法論	照明設備の導入
プロジェクトの種類	プログラム型
実施地域	全国
排出削減見込量	4,585t-CO ₂

【登録プロジェクト(2) 住宅・事業所等におけるボイラーの導入による CO₂ 削減事業】
都市ガスや電力を使用する、効率のよいボイラーを住宅や事業所へ導入することにより、化石燃料ボイラーに比べて CO₂ 排出量が削減されます。その複数の削減量を当社が取りまとめ、手続きを代行して J-クレジットに換えるプロジェクトです。



適用方法論	ボイラーの導入
プロジェクトの種類	プログラム型
実施地域	全国
排出削減見込量	6,564t-CO2

【J-クレジット認証を受けたそらいろラボ】

2023 年 9 月にプロジェクト登録が完了した「家庭・事業所における太陽光発電設備の導入」(通称「そらいろラボ」)では、今回 235 t-CO2 の J-クレジットが認証を受け、当社が運営および運営代行するプログラムとして初めてとなる J-クレジットが創出されました。

なお、J-クレジットの販売先については、当社が探索します。

これにより、カーボンオフセットを促進し、カーボンニュートラル実現に貢献します。

*参考:【プレスリリース】小規模な CO2 削減活動も環境価値へ ～太陽光発電によるプログラム型 J-クレジット認証を取得～(<https://www.bywill.co.jp/news/20231012>)

【プロジェクトへの参加申し込み等のお問い合わせ】

J-クレジット創出に関するご質問や、プロジェクト入会のお問い合わせは、以下のフォームより承っております。お問い合わせ項目にて「環境価値創出支援(クレジット創出支援)について」を選択し、ご連絡ください。

<https://www.bywill.co.jp/contact>

【会社概要】

■社名:株式会社バイウィル

■本社:東京都中央区日本橋 2-3-21 群馬ビル 6 階

■公式サイト:<https://www.bywill.co.jp/>

■代表者:代表取締役社長 下村 雄一郎

■設立:2013 年 11 月

※2023 年 4 月より、株式会社フォワードから株式会社バイウィルに社名変更

■事業内容:

- ・環境価値創出支援事業(クレジット創出)
- ・環境価値売買事業(クレジット調達・仲介)
- ・脱炭素コンサルティング事業
- ・ブランドコンサルティング事業

■パーパス:

『ずっと愛される日本を。意志の力で。』

常に変わりつづける世界の中、価値は多様化し、正しさも不確実なこの時代。

だからこそ、バイウィルは意志の力を信じ、あらゆるサステナブルな変革を後押しすることで、

次世代にも誇れる日本を創ることに貢献します。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社バイウィル 広報担当

e-mail:info@bywill.co.jp

TEL:03-6262-3584(代表)